第 64 回（2026 年度）沖縄タイムス教育賞　募集要項

【目的】

沖縄タイムス教育賞は、沖縄の教育において優れた研究、実践を続け、特に成果をあげて地域社会に影響を与えている教職員個人および団体、学校（幼稚園・こども園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校）、その他教育に貢献している個人、グループまたは団体に対して贈る賞で、1963 年（昭和 38 年）に制定しました。
「学校教育」と「社会教育」の 2 部門から候補者を挙げて選考するものです。

【受賞】受賞は　①教育賞正賞　②教育奨励賞　とする。

① 教育賞正賞／著しく優れた教育実践をつづけ、沖縄の教育振興に大きな功績を示している教職員個人および団体、学校、その他教育に貢献している個人、グループまたは団体に対し与える。
② 教育奨励賞／優れた教育実践で今後の沖縄の教育振興への功績が期待できる教職員個人および団体、学校、その他教育に貢献している個人、グループまたは団体に対し与える。

【応募および選考方法】

応募は、所定の推薦書に必要事項を記入後、該当する推薦資料の提出先（各教育事務所、沖縄タイムス社）へ提出。
推薦書類はこの後、沖縄タイムス社に引き渡され、書類審査が行われる。

【募集対象】

学校教育部門

1.学校経営
教育課程の編成とその実施を通じて、保護者や地域社会に開かれた民主的かつ合理的で特色ある学校経営を推進して、特に成果をあげている者および学校。

2. 学年ならびに学級経営
学年または学級の児童生徒の特性をよく理解し、それを伸ばすための経営の計画実践に努力を続け、創意工夫によって特に成果をあげている者（個人、グループ、または学校、以下同じ）

3. 教科（外国語活動を含む）・総合的な学習（探究）の時間
各教科（外国語活動を含む）・総合的な学習（探究）の時間において独創的な構想のもとに研究努力し、特に成果をあげている者。

4. 道徳教育

道徳教育において授業あるいは学校全体の指導計画および実践で特に成果をあげ、さらに地域社会に根をおろし、保護者や社会との密接な協力の上で、特に成果をあげている者

5. 特別活動

学級活動、ホームルーム活動、児童・生徒会活動、クラブ活動、学校行事および部活動等の活動において、その本質に立脚して独創的な研究と実践を展開し、特に成果をあげている者

6. 特別支援教育

特別支援教育において独創的な研究努力を重ね、特に成果をあげている者。

7. 図書館教育

学校図書館の経営・利用指導において特に成果をあげている者。

8. 保健・安全教育・食育

学校保健および安全教育・食育の分野で特に成果をあげている者。

9. 生徒指導・進路指導

児童・生徒の生活・進路面の指導および教育相談等で、地域社会と密接な連携をもち、特に成果をあげている者。

10. 幼児教育

幼児教育（就学前教育を含む）において独創的な研究を続け、特に成果をあげている者。

11. へき地教育

へき地における教育現場で意欲的な研究実践を行い、特に成果をあげている者。

12. その他学校教育の向上

以上の項目のほかに、学校教育、文化活動の向上・振興に寄与し、特に成果をあげている者。

社会教育部門

１．子ども支援

放課後子ども教室、学童教育、子ども食堂、無料塾など学校外での子どもの教育環境充実に特に成果をあげている個人・団体。

2．PTA 活動

PTA 本来のあり方に基づいて会員の研修活動、児童・生徒の健全育成、学力向上を推進し、活発な活動を行い、子ども支援に特に成果をあげている PTA 組織

３．その他・地域社会教育の向上

以上のほか、地域社会教育の向上・振興に関し子どもや若者の支援に特に成果をあげている個人・団体等（公民館活動の推進、児童生徒の学力向上の推進、子ども会の育成、安全指導、健康増進、地域または市町村の図書館運営、社会教育のための新聞発行および広報活動等）

◆推薦者に該当する者

県教育長、各教育事務所長、市町村教育長、校長、園長、PTA 会長、その他選考委員長が認めた者

◆提出書類と資料について

※提出用紙（形式１～５）は沖縄タイムスホームページからダウンロードできます。

１）**候補者の略歴**（市販の履歴書用紙に顔写真１枚も貼付）。
２）**応募者一覧**（所定の用紙【形式 1】推薦者作成）
３）**推薦書**（所定の用紙【形式 2】推薦者作成）
４）**推薦理由**（団体はその概要も）（所定の用紙【形式 3】推薦者記述 1,200 字以内）
５）**研究、活動の概要**（所定の用紙【形式 4】候補者記述 1,200 字以内）
６）**業績を裏付ける具体的資料**（器具、工作、標本などは写真で提出し、DVD などの参考資料は一覧を付して提出）。（所定の用紙【形式 5】資料１件につき、200 字以内で説明）

※資料の出品数は 10 点以内とし、類似資料の重複はさける。

※別紙の「応募書類の記入について・選考の目安」を必ずご確認ください。
※ご応募の際は必ず事前に事務局（下記）にお問い合わせください。

◆お問い合わせ　事務局：　沖縄タイムス社事業局文化事業部（担当：渡久川兼治）
〒900-8678　沖縄県那覇市久茂地２－２－２
電話：098（860）3588　FAX：098（860）3493　E-mail:bunji@okinawatimes.co.jp

◆推薦資料の提出先

※推薦者は、次のとおり資料を送付する。
１）公立小中学校・PTA・個人・団体＝各教育事務所へ
２）県立中学高等学校・PTA・個人・団体＝沖縄タイムス社事業局文化事業部へ
３）国立学校・PTA・個人・団体＝沖縄タイムス社事業局文化事業部へ
４）私立学校・PTA・個人・団体＝沖縄タイムス社事業局文化事業部へ
５）民間教育施設（ﾌﾘｰｽｸｰﾙ・学童保育）＝沖縄タイムス社事業局文化事業部へ

◆推薦資料の提出期限

◎推薦者（県教育長、各教育事務所長、市町村教育長、校長、園長、PTA 会長、
↓　その他選考委員長が認めた者）
↓　提出締め切り＝2027 年 1 月 8（金）必着
◎推薦資料の提出先（沖縄県教育庁の各教育事務所）
↓　提出先では、推薦書類が規定通り完備しているかを点検し、順位を付さず
↓　期限までに沖縄タイムス社事業局文化事業部へ送付する。
↓　提出締め切り＝2027 年 1 月 15 日（金）必着
◎選考者（選考委員　参照）

◆受賞者の決定　2027 年 2 月下旬～3 月上旬

同賞選考委員会で内定後、沖縄タイムス社役員会で受賞者を決定する。受賞者は沖縄タイムス紙面で発表する。

◆贈呈式　2027 年 3 月 24 日（水）18：30 開会　会場：タイムスホール（予定）

◆選考委員（順不同・敬称略）

与那原 良彦　（沖縄タイムス社事業局文化事業本部長）※選考委員長
上間　陽子　（琉球大学教育学研究科教授）
津野　良信　（沖縄県高等学校長協会会長）
有銘　真一郎（沖縄県中学校校長会会長）
田島　正敏　（沖縄県小学校校長会会長）
森岡　稔　　（沖縄県教職員組合委員長）
喜瀬　実名子（沖縄県高等学校障害児学校教職員組合委員長）
柴田　義之　（沖縄県教育庁義務教育課学力向上推進室室長）

沖縄タイムス社